

教員研修、教員養成段階の実物投影機設置・活用指導法が分かる最強サポートツール  
リリースのお知らせ

## 授業演習パッケージ

2019年6月27日よりリリース開始 無料

テクノホライズングループ(JASDAQ:証券コード6629)の株式会社エルモ社(本社:名古屋市南区塩屋町1-3-4 代表取締役社長:野村拓伸)は、2019年6月27日より、教員研修、教員養成段階の方を対象に、実物投影機の設置方法・効果的な活用法が分かる最強サポートツール、「授業演習パッケージ」をリリースいたします。



学校教育のICT環境整備が進む中、実物投影機(書画カメラ)は1教室に1台の常設ICT機器として幅広く認知され、世界的に普及が進んでいます。

実物投影機のリーディングカンパニーであるエルモ社では2008年から、授業をもっとわかりやすくしたい先生のために、実物投影機の活用事例集「Hot Education」シリーズを発行してまいりました。(現在は第三世代として「Hot Edu Up」を発行中)

今回リリースします「授業演習パッケージ」は、佐藤和紀先生[常葉大学教育学部初等教育課程専任講師]とエルモ社が、堀田龍也教授[東北大学大学院情報科学研究科]と高橋純准教授[東京学芸大学教育学部]による監修の下、特に若手の先生に向けて、実物投影機の活用ポイントを設置方法から考えて開発した授業演習パッケージとなっております。

パッケージの内容は教室環境や授業での実物投影機活用をイメージできる構成となっており、教員研修や教員養成課程をお持ちの大学でもお役立ていただけます。

### 【授業演習パッケージの概要】

#### 1)ご希望の先生方へ無償で配布\*

専用 Web サイトからお申し込みを受け付け、無料でお届けいたします。

\*演習パッケージはスライド形式のデータでご提供となります。

## 2)初めて実物投影機を使う先生にもわかりやすい内容

実物投影機を使ったことがない先生にもわかりやすいよう、「具体的な実物投影機の設置の方法」や「実物投影機の効果的な活用法」などを、実際の授業をイメージしながら学ぶことができる内容で構成されており、明日からの授業ですぐにお役立ていただけます。

## 3)授業演習パッケージの実践に際して必要とされる環境

グループ編成： 4～5名で1班形成、講師1名選任の上、「授業演習パッケージ」を実施

使用機器： 大型提示装置と実物投影機 1グループに各1台

演習時間： 想定90分程



授業演習パッケージ スライド例

## 4)授業演習パッケージ申込先

株式会社エルモ社 授業演習パッケージ専用サイト

URL: <https://hoteduup.jp/package/index.html>

\*申込専用ページへアクセスし、お問い合わせの目的:『授業演習パッケージのご希望』を選択してください。

- ELMO ロゴは、(株)エルモ社の登録商標または商標です。

- その他の名称や製品名は各社の登録商標または商標です。

- 本プレスリリースの内容は発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がある旨予めご了承ください。

【この件に関するお問合せ先】 株式会社エルモ社 マーケティング部 ICT マーケティング課

電話: 052-811-4465 FAX: 052-811-5142 住所: 愛知県名古屋市南区塩屋町 1-3-4

e-mail: [ict@elmo.co.jp](mailto:ict@elmo.co.jp) URL: <https://hoteduup.jp/package/index.html>